

公益財団法人 中国電力技術研究財団
2026年度 海外渡航助成 募集要項

1. 助成の趣旨

中国電力技術研究財団は、主として中国地域における電気エネルギーの供給、利用およびこれに関連する基礎的な技術に関する試験研究に対する助成、国際交流活動等に対する助成を行うことにより、電気エネルギー関連技術の健全な発展を図り、豊かな地域社会の実現と我が国産業の進展に寄与することを目的として設立されました。

当財団では、助成の候補を広く募集し、審査・選考のうえ、助成しますので、意欲的な研究者の応募を期待します。

2. 助成の対象

外国において開催される電気エネルギーの供給、利用およびこれに関連する基礎的な技術に関する国際会議、国際学会等に参加し、研究発表するための海外渡航費用を助成します。

3. 助成規模など

助成対象者	・主として中国地域 ^{※1} の若手研究者（大学、短期大学、高等専門学校、大学附置研究所、大学共同利用機関、公的研究機関等の研究者） ・申し込み時に、大学院博士後期課程に在籍する研究者を含みます。 ・機関の長（大学の場合、学部長等）の推薦が必要です。	
助成額	14～50 万円／件	
助成件数	国際会議等開催助成及び研究発表会等開催助成を含め 16 件程度	
募集回	第 1 回目	第 2 回目
対象時期	2026 年 8 月 1 日～2027 年 7 月 31 日	2027 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日
受付開始日	2026 年 4 月 20 日	2026 年 10 月 1 日
申込締切日	2026 年 6 月 10 日（当日消印有効）	2026 年 12 月 20 日（当日消印有効）
助成時期	実施時期の約 1 ヶ月前	
助成対象制限	・助成対象者は申請する年度の年度年令 40 歳以下とします。 ・助成対象者は論文の筆頭執筆者でかつ本人が発表する場合に限ります。 ・前年度の海外渡航助成を受けられた方は応募できません。 また、第 1 回目募集の海外渡航助成を受けられた方は、第 2 回目募集に応募できません。 ・同一実施年度で、他の助成との重複助成は致しません。 ただし、国際会議等開催、研究発表会等開催を除きます。	

※1 「主として中国地域」とは、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県ならびに香川県・愛媛県の島しょ部の一部です。なお、香川県・愛媛県の島しょ部の一部の具体的な対象地域については、事前にお問い合わせください。

4. 申込方法

- (1) 助成申込書は財団ホームページからダウンロードして下さい。
- (2) 助成申込書に必要事項を和文で記入の上、財団事務局まで 1 部郵送(正)するとともに、副として作成した助成申込書のワードデータをメールして下さい。
なお、文字の大きさは、10ポイント以上として下さい。

5. 選考方法

当財団の選考委員会における厳正かつ公平な選考を経て決定します。結果は、申込者全員に連絡します。

申請する年度の年度年令 40 才以下の研究者を助成対象とし、選考は

- ・国際交流の内容が当財団の趣旨と合致するもの
- ・国際交流によって得られる成果、与える効果が大きいと期待できるもの
- ・国際交流の遂行に当財団の助成金が真に有意義な資金となるもの

などの点を考慮し、総合的に評価します。

6. 他機関の助成との重複制限

同一目的の海外渡航を含む他機関の助成と重複することになった場合は、辞退をお願いします。また、重複助成が判明した場合は採択を取り消します。

7. 留意事項

下記事項をご了解のうえ、応募してください。

- (1) 助成金の支払いは、発表論文が採択され、その写しが財団に提出されていることを、条件とします。
- (2) 当財団は、同一実施年度で、複数の助成を行わないことにしていますので、第1回目募集で海外渡航に応募し、その後、試験研究などへの応募もお考えの場合は、十分に注意してください。判断に迷われた場合は、事前にご相談ください。
- (3) 国際会議、学会等の開催時期が、当初の計画より大幅に変更となる場合には、贈呈を取り消すことがあります。
- (4) 海外渡航の成果については、終了後、3ヶ月以内に、報告書（報告方法・様式については、ホームページをご確認ください）を提出してください。この報告書は、当財団の事業報告書などに記載することがあります。
- (5) 助成金は、目的達成のためにもっとも有効にご活用願います。支出内容は記録に残し、渡航終了後に会計報告書（報告方法・様式については、ホームページをご確認ください）を報告書に合せて、提出してください。当財団が必要と認めた場合は、支出記録の提出を求めることがあります。
- (6) 研究発表、論文の掲載等をされる場合は、当財団から助成を受けた旨を記載し、周知をお願いします。その場合、和文「公益財団法人 中国電力技術研究財団」、英文「Electric Technology Research Foundation of Chugoku」を使用して下さい。
- (7) 採択された件名は、財団ニュースおよび財団のホームページに掲載します。
- (8) 海外渡航の成果等についての調査にご協力頂くことや当財団で行う成果報告会に参加をお願いします。
- (9) 応募書類から得た個人情報、上記（4）・（7）・（8）の公表・連絡以外に、選考資料及び助成実績統計資料、応募者本人及び推薦者への連絡にのみ使用します。

8. 申込書送付先（問い合わせ先）

〒730-0041 広島市中区小町4番33号 中電ビル2号館

公益財団法人 中国電力技術研究財団

TEL (082) 546-2581 (代表) FAX (082) 546-2582

E-mail zgetrfc@pnet.gr.energia.co.jp

ホームページ <http://www.gr.energia.co.jp/etrfc>

(ホームページから助成申込書の様式をダウンロードして下さい)